広報かわづ
April 4
2020年 No.572

お友達と笑顔で卒園

（3月13日　さくら幼稚園　卒園式）

特集　河津2020マチヅクリ
令和2年度施政方針・予算

次世代に引き継ぐまちづくり

―命を守り暮らしやすい未来を―

河津町議会3月定例会で岸重宏町長が示した本年度の施政方針。〝命を守り暮らしやすい未来を〟とテーマに掲げた令和2年度のまちづくりの概要をお知らせします。

町長施政方針

健全な財政運営を堅持しつつ、次世代に引き継ぐ新たな河津町の創設を目指し、町民本位の各種施策を推進していきます。5つの施策の重点化を図りながら、最終計画年次となった河津町第4次総合計画の実現に向けた施策の実施に取り組みます。

5つの重点施策

1 防災減災対策

災害時の拠点施設となる防災公園の整備の推進、町コミュニティセンターの耐震化、給食センターへの非常用電源設備の整備、津波対策は地元地区と対策方針の合意形成のできた見高浜地区においてレベル1想定津波高を防御することのできる護岸整備事業に着手します。

2 子育てしやすい・教育しやすい環境づくり

子育て支援施設の実施設計と、その建設予定地となる駐車場の代替用地を取得し、令和3年度の完成を目指し事業を推進します。また、各小中学校には引き続き学習支援員や外国語支援員を配置し、教育環境の拡充強化を図り、子どもたちの学力向上と健全育成に努めます。

3 産業振興

町の地場産品などを情報発信し需要拡大につなげるため、ふるさと納税の返礼品の開拓と商工会ロケ支援を行う地域おこし協力隊を採用します。

また、伊豆縦貫自動車道整備促進のため、地籍調査事業を大鍋地区で推進し、地域経済成長促進の基盤づくりに取り組みます。

4 公共施設維持延命化対策

道路橋梁施設について引き続き点検調査と補修を実施します。令和元年度から、林道施設についても橋梁点検を実施し、幅広く公共施設の延命化に取り組みます。また、学校施設においても長寿命化計画未策定の小学校2校の計画を策定します。

5 事務の効率化と補助制度活用による財源確保

適正な課税事務を実施するため、デジタル航空写真とGIS機能を活用した課税地目の判読業務を委託し進めます。

各施策の具体的な内容をお伝えします。

防災・耐震対策

▽南海トラフレベル1津波を対象に背後で居住する住民の浸水被害を防止するとともに、レベル2津波の浸水時間を遅らせることを目的に見高地区海岸の護岸調査測量を実施

▽南海トラフ地震臨時情報の津波浸水想定区域地区の勉強会で議論された課題の整理

▽地震や津波、水害対策として避難用路面表示や、防災資機材の備蓄機能を持つ安全な避難先として防災公園の整備

▽町コミュニティセンター耐震化工事を夏ごろに着手

町営バス（逆川線）

▽逆川地区から河津駅および

▲町議会3月定例会

令和２年度
施政方針

西小学校区間を運行する町営バスの車両老朽化に伴いユニバーサルデザイン車両を購入

河津町第5次総合計画

▽令和3年度から10年間の新たな総合計画案を策定

情報発信

▽広報かわづ、町政懇談会、子ども議会など、町の情報を広く発信できる場の充実

固定資産税

▽令和3年度の評価替えに向け、基礎資料の更新や不動産鑑定評価などを実施

マイナンバー

▽マイナンバーと戸籍情報を関連づけるシステムの改修

環境

▽東河環境センターし尿処理施設の長寿命化の改修
▽ごみ処理費の料金改定に向けた検討

子育て支援

▽幼稚園預かり保育を令和2年4月より3歳児も含めた全園児を対象に実施
▽給食費のうち一人月額千円の助成を継続して実施
▽子育て支援施設の令和3年度の整備完了を目指し、実施設計と建設予定地となる駐車場代替用地を取得

健康医療保険

▽若年がん患者等の妊孕（にんよう）性温存治療費や医療用補整具購入費助成など生活の質の向上を図る支援事業の創設
▽妊婦歯科検診事業の実施
▽伊豆今井浜病院ほか2病院と順天堂大学静岡病院との間で患者の画像、検査データなどをリアルタイムに共有できるネットワークの運用開始
▽令和3年3月で期間満了となる健康増進計画を令和3年度から10年計画で策定
▽高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を令和3年度から3年計画で策定し介護保険料の改定を行う
▽国民健康保険の財政運営の責任主体となる県が、県内の統一的な運営方針を示し、市町ごとの納付金や標準保険料率を決定し、町はそれに基づき賦課・徴収し県に納付

産業振興

▽鳥獣被害の軽減に努めるため電気柵などの補助を継続
▽町内外の消費の拡大とブランド力向上のため、町商工会の「プレミアム工事券」発行、「小規模事業者おもてなし工事補助事業」「河津ブランド定着化・魅力発信事業」に補助
▽河津桜サミット（仮称）の開催
▽文学の里の魅力を観光に活かすためスマホアプリを活用し「かわづ文学散歩」を構築
▽河津バガテル公園の民間資本導入のため引き続き事業再生を進める

地籍調査

▽浜地区の成果を取りまとめ、伊豆縦貫自動車道整備に関連した大鍋地区の調査をリモートセンシング※技術により実施

公共施設維持

▽町道の修繕および補修工事を計画的に実施
▽継続的に実施している浜・笹原地区の側溝の改修
▽道路法に基づき町内35橋の定期点検を実施
▽橋梁の安全性の維持と長寿命化を図るため、町道縄地堅岩松葉線（下條橋）・町道川津筏場大堰久保田線（桃木沢橋）の補修工事
▽30年以上据置かれた水道料金改定を検討
▽大堰浄水場自家発電装置の更新
▽老朽化した見高入谷地区水道配水管の敷設替え
▽効率的で安定した水道配水を持続するため朝日台配水池に水質計などを設置
▽安定した温泉給湯を維持するため主要管路のバルブ交換を継続

伊豆縦貫自動車道

▽伊豆縦貫自動車道の早期全線開通と、既存道路と一体となった効率的な道路ネットワークが構築されるよう積極的な要望活動を継続

小学校統合・学校教育

▽町立小学校統合準備委員会答申内容を、各学校・園などで説明や意見交換会を行い、町の方針を決定
▽統合へ向けた具体的な事項について準備委員会へ諮問
▽河津中3年生20人を対象に夏休みに青山学院大学キャンパスで授業を体験
▽町内小学5・6年生を対象に新国立競技場でパラリンピック陸上競技を観戦

※リモートセンシング…空中写真などのデータを活用することにより、現地で行っていた境界立会や測量作業の手間やリスクを大幅に削減することができる。

令和２年度
主要事業

本年度の当初予算に計上した主要事業を、令和2年度が最終年となる河津町第４次総合計画（2011～2020年度）基本計画の分類に沿って紹介します。

防災減災対策や福祉教育の充実に力を入れて、命を守り暮らしやすいまちづくりを目指します。

▶は、令和2年度の新規事業です。

1 一人ひとりが輝くまちづくり
健康・福祉・医療

河津町医療救護所設置・運営訓練

▷救急医療対策事業　1億5,899万3千円
▷障害者(児)自立支援事業　1億1,360万4千円
▷児童保育事業　1億533万3千円
▷児童手当等支給事業　8,498万8千円
▶(仮称)河津町子育て支援施設建設事業 8,393万円
策定した基本設計をもとに実施設計・代替用地整備を行い、令和３年度の整備完了を目指します。
▶健康増進計画策定事業　255万1千円
今後10カ年の健康事業の指針となる健康増進計画を策定します。
▶若年がん患者等支援事業　57万1千円
若年がん患者の妊孕（にんよう）性温存治療などに対する助成を行います。

2 豊かな心身を育むまちづくり
教育・文化

青山学院大学体験教室（プログラミング講義）

▷幼稚園運営事業　1,776万7千円
町立さくら幼稚園で、令和２年４月から３歳児も含めた全園児を対象に預かり保育を行います。

主要事業

4 豊かで快適なまちづくり
生活・安全・環境

▷常備消防事務事業　1億6,341万1千円

▶防災公園整備事業　1億5,728万9千円

峰地区花泉園跡地に防災公園を整備するため用地購入を実施します。

▷ごみ処理対策事業　1億1,674万7千円

▶町コミュニティセンター耐震対策事業　1億1,415万2千円

町コミュニティセンター（3階）

▷道路維持事業　3,677万2千円

▷生活交通確保対策・町営バス運行事業　3,092万8千円

自主運行バスに対する補助や町営バスの運行などを行います。本年度は町営バス（逆川線）の車両を購入します。

▷橋梁維持事業　2,616万5千円

橋梁長寿命化修繕計画に基づく補修として、2橋の補修工事を行います。

▷防災施設整備事業　1,697万7千円

▷防災対策事業　1,480万8千円

防災資機材や備蓄食料の購入、自主防資機材の購入、避難誘導看板の設置、避難路整備の補助などを行います。

5 町民協働のまちづくり
行政と住民の協働

▶行政事務包括業務委託事業　1億5,500万円

河津バガテル公園や給食センターなどの現業職を中心に業務委託とし、行政改革と民間活用を推進します。

▶地目判読事業　526万5千円

昨年撮影した航空写真を活用し土地地目の判読を行い、固定資産税課税資料の適正化を図ります。

▷河津町第5次総合計画策定事業　517万円

▷基幹統計調査事業　449万1千円

各事業計画の基礎となる統計調査を実施します。本年度は国勢調査が実施されます。

▷広報事業　372万6千円

広報紙の発行、町ホームページの充実など、行政情報の公開を行います。

▶校務支援システムセキュリティ対策事業　1,283万3千円

各小中学校の校務支援システムのセキュリティを強化する対策の備品購入を行います。

▶教科書改訂に伴う指導書購入事業　763万3千円

小学校の教科書改訂に伴い指導書を購入します。

▷青山学院大学体験教室事業　50万7千円

青山学院大学で開催する体験教室に河津中生徒が参加します。

▷学校統合準備委員会事業　45万6千円

令和元年度の答申内容をもとに各学校などで意見交換を行い町の方針を決定し、3小学校の統合に向けた具体的な事項について協議を実施します。

3 地域資源を活かしたまちづくり
産業・観光

満開に咲き誇る河津桜原木

▷河津バガテル公園管理事業　6,218万5千円

河津バガテル公園の直営による管理運営を行います。本年度は老朽化によりワインカーブ解体工事を実施します。

▷観光施設整備管理事業　5,079万9千円

▷踊り子温泉会館運営事業　3,930万9千円

▷観光振興事業　3,256万円

町観光協会へ観光宣伝委託、海水浴場の運営委託や補助を行います。本年度は河津桜シンポジウムの実施を予定しています。

▷地籍調査事業　2,417万5千円

賀茂地区広域で地籍調査を実施し地籍図を整備します。本年度は浜地区の一部と、伊豆縦貫自動車道整備に関連した大鍋地区を実施します。

▷海岸保全施設維持管理事業　1,923万8千円

海岸保全施設の維持修繕を実施します。本年度は、見高地区の海岸において津波対策事業として調査測量業務を行います。

予算

令和2年度

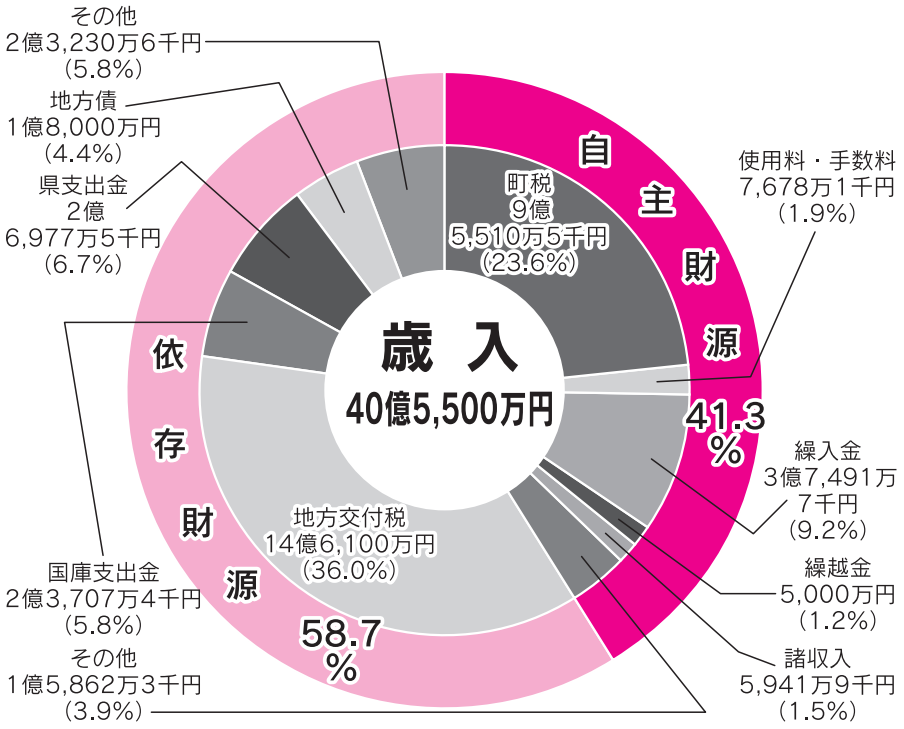
令和2年度のまちづくりの基本となる当初予算が、町議会3月定例会で可決されました。一般会計の予算総額は、40億5500万円で、前年度当初に比べ3億2700万円（前年比8・8％）の増額となり、5年ぶりに40億円を超える積極的で実行型の予算編成となりました。防災減災対策や福祉教育の充実に力を入れて、命を守り暮らしやすいまちづくりを目指します。

″命を守り暮らしやすい未来を″

一般会計当初予算

40億5,500万円

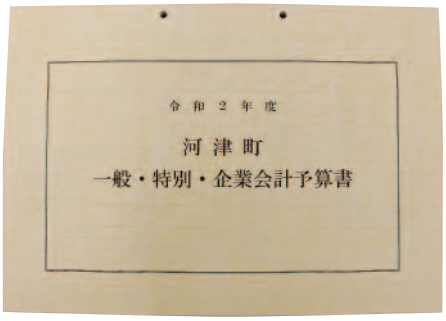
一般会計歳入



歳入の特徴

前年度当初予算に比べ、自主財源全体では1億5423万9千円（前年比10・1％）の増額となりました。これは固定資産税やたばこ税の減収により町税を4485万4千円（前年比4・5％）の減額と見込んだものの、公共施設整備基金繰入金を2億4121万9千円新規計上したことや、分担金および負担金、ふるさと納税などの増額を見込んだことによるものです。

また、依存財源全体では1億7276万1千円（前年比7・8％）の増額となりました。これは緊急地震・津波対策交付金などの増により県支出金を5965万5千円（前年比28・4％）の増額、農林水産費国庫補助金などの増により国庫支出金を2834万1千円（前年比13・6％）の増額と見込んだことや、緊急防災・減災事業債などの増により町債を5140万円（前年比40・0％）の増額と見込んだことによるものです。



令和2年度予算書は総務課窓口で閲覧できます

当初予算

■予算の基本■　町の行政を運営する基本的な収入と支出を**一般会計**といいます。これに対して**特別会計**は、保険料などを扱う特定の事業を行う会計で、国民健康保険事業など5つの会計を設けています。**公営企業会計**とは水道や温泉など公共の利益を目的にして経営される収入と支出で、独立採算制により運営されています。

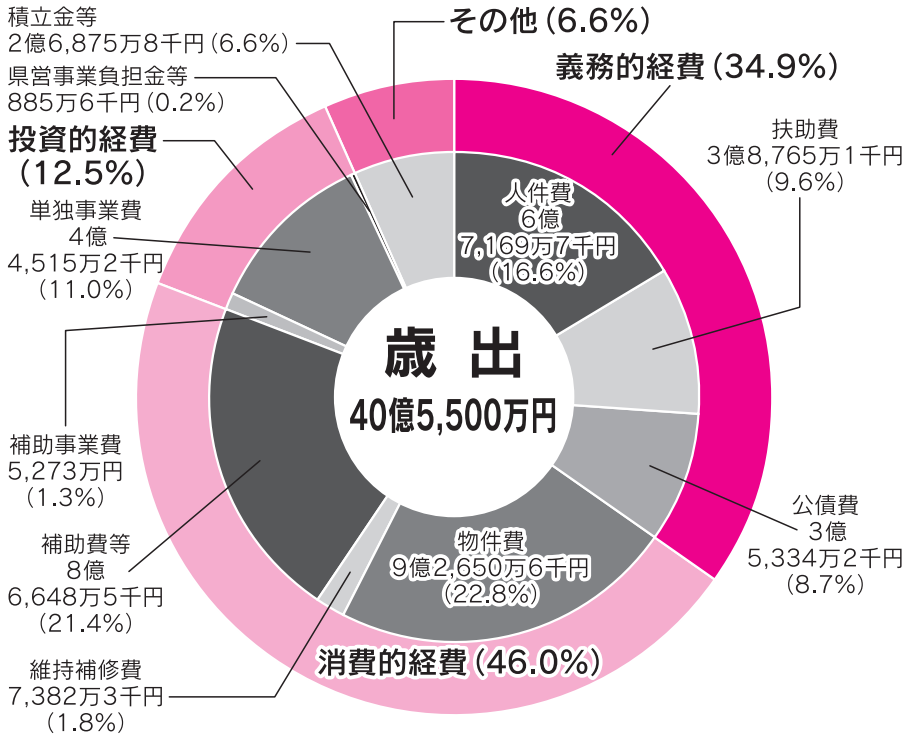
河津町新生総踊り「花こよみ」（第30回河津桜まつりオープニング）

一般会計歳出

目的別

総務費	9億809万円
民生費	8億9,610万6千円
衛生費	5億2,821万9千円
消防費	3億9,348万3千円
公債費	3億5,334万2千円
教育費	3億3,477万1千円
商工費	2億4,764万4千円
農林水産業費	1億6,753万5千円
土木費	1億6,155万4千円
議会費	5,425万円
予備費	1,000万円
災害復旧費	6千円

性質別



歳出の特徴

採用職員の増などによる人件費や公債費の増額により義務的経費は1684万2千円（前年比1・2%）の増額となりました。

消費的経費は、東河環境センター施設改修の完了による負担金の減、ごみ収集業務委託事業費の減などの補助費、物件費の減額により5972万5千円（前年比3・1%）の減額となりました。投資的経費は、（仮称）河津町子育て支援施設建設事業、防災公園整備事業、学校給食センター非常用電源整備事業などを新規計上し3億6633万1千円（前年比260・9%）の増額となりました。

特別会計・企業会計

特別会計予算　合計 22億5,868万8千円

特別会計名	当初予算額
河津駅前広場整備事業	435万円
土地取得	87万円
国民健康保険	11億5,681万3千円
介護保険	9億8,136万2千円
後期高齢者医療	1億1,529万3千円

公営企業会計予算（歳出）

合計 3億7,211万9千円

企業会計名	当初予算額
水道事業	2億7,811万円
温泉事業	9,400万9千円

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

春爛漫の河津桜

第30回河津桜まつり

第30回河津桜まつりが２月10日から３月10日に開催されました。河津桜まつり実行委員会によると、52万2,862人（前年比約42.4％減）が訪れました。今年の河津桜は、例年よりも早く２月12日ごろに満開となりましたが、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、大型バスや海外からのインバウンド客などの団体客の大幅な減少により、入込客数が減少しました。それでも最盛期の２月22日～24日の３連休には約12万人の花見客が訪れ、春爛漫の河津桜を楽しみました。

1_満開の河津桜並木　2_さかさがわ実りの里が餅を来場者に配布（2月15日）　3_今年設置したバイク専用駐車場は多くのツーリング客に大好評　4_河津中3年生が来場者に歌を届ける桜合唱（2月21日）　5_しずおかランニングパトロールによる夜の防犯パトロール（2月19日）　6_河津桜まつり30年のあゆみを紹介したあゆみ展（観光交流館）　7_河原から川沿いの河津桜を楽しむ人々　8_賀茂地区教育美術展で入賞した町内小学生の作品を町内の商店などに展示した「ストアート・ギャラリー」（谷水屋）　9_河津川沿いに咲く河津桜並木（2月12日）　10_ライトアップされた幻想的な夜桜　11_谷津てらまち栖足寺から河津平安の仏像展示館の間を無料送迎する人気のトゥクトゥク

卒園・卒業おめでとう

町内幼小中学校　卒園・卒業式

３月13日に町立さくら幼稚園卒園式、19日に町内小中学校卒業式がそれぞれ行われました。

本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により、規模を縮小して行いました。さくら幼稚園29人、東小学校８人、西小学校９人、南小学校35人、河津中学校57人がそれぞれ卒園、卒業を迎えました。

さくら幼稚園

河津中学校

西小学校

東小学校

南小学校

消防河津分署に救急車配備

下田地区消防組合　救急自動車配備式

下田地区消防組合救急自動車配備式が３月17日、下田消防署庁舎で行われました。令和元年度救急自動車整備事業として、下田消防署に配備されている高規格救急車２台の更新を行いました。配備式では、下田地区消防組合管理者から下田消防署長へ配備書が授与されました。うち１台の救急車は河津分署に配備され、今後の救急活動を支えます。

更新する救急車2台が並ぶ救急自動車配備式

展示されている書籍を見る来館者

石原忍の功績を知る

町民文化の家　石原忍記念展示

石原忍記念展示が２月12日から３月８日まで、町立文化の家で行われました。石原忍氏は、昭和21年に谷津に移り住み、河津眼科医院を開き地域住民の診察にあたりました。また、地域住民の文化向上を願い現在の町立文化の家図書館の由来となる「河津文化の家」を開き、多くの図書に触れる機会を提供しました。その功績をたたえ、当時の資料や書籍を紹介しました。

フレッシュ 349

競輪選手をめざし日々トレーニング

京極　駿 さん
きょうごく　しゅん
川横　20歳
血液型O型　うお座
競輪アマチュア

競輪選手を目指すアマチュアの京極駿さん。小学生のときに、父親と行った競輪場で競輪選手を初めて見て「風をきって走る音がかっこいい」と、競輪選手へのあこがれを抱きはじめました。高校3年のときにKEIRINグランプリを見ると、改めてかっこいいと思い、高校卒業後は競輪選手を目指すことに決めました。

競輪選手になるには、ほとんどの人がまず日本競輪選手養成所(伊豆市)に入所します。駿さんも養成所への入所を目指し、10月の試験に向けて日々練習を重ねています。普段は、一緒に競輪選手を目指す弟と、自転車で自宅から稲取まで走り、役場横の道路でダッシュ練習をして持久力などを鍛えています。土日にはジムに通い筋トレ、月に2回は静岡競輪場でも練習しています。「家族には食事や送迎などすごくサポートしてもらっています」と感謝する駿さん。家族も駿さんの夢を応援してくれています。

将来は「競輪選手の中でもトップの9人が選ばれるS級S班に入りたいです」と大きな夢を力強く語ってくれました。真剣にトレーニングに取り組む駿さんの今後の活躍が楽しみです。

▲浅春の河津バガテル公園（提供写真）

河津町地域おこし協力隊通信

釣り日記 vol.4

輿水（こしみず）　光樹（こうき）（55歳）
横浜市出身。2019年4月、河津町地域おこし協力隊に着任。任期3年。

https://www.facebook.com/kawazu.kyouryokutai/

バガテルのイノシシ被害ゼロに成功！

早いもので着任して1年が経ちました。多くの方々よりサポートいただきまして、感謝の気持ちでいっぱいです。

協力隊として取り組んできたミッションのひとつとして「有害鳥獣対策」がありますが、昨年度は手始めとして協力隊の拠点であったバガテル公園をイノシシの被害から守ることを目標に掲げて活動してきました。

バガテル公園は毎年秋になるとイノシシに侵入され、毎日のように芝生をほじくり返され、それを園芸スタッフが開園前に補修をするという日々が繰り返されていたそうです。イノシシのフランス庭園内への侵入経路を断つために公園の外周にワイヤーメッシュを張り巡らせ、人間の気配を残すために一日おきに外周のパトロールを行うなど、蚊に食われながらの地道な作業が続きましたが、最終的に公園内のイノシシ被害をゼロにすることに成功しました。

バガテル公園の園芸スタッフも、イノシシ被害の復旧作業が無くなり、本来の作業に注力することで、見事に整備の行き届いたフランス庭園に仕上げてくれています。

まもなく訪れる春バラシーズンには、手入れの行き届いたフランス庭園と一斉に咲き誇る色とりどりのバラの花を楽しむことができますので、ぜひバガテル公園に足をお運びください。

図書館だより

R2.4
No.204

http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/library/

【開館時間】
9:00～18:00 土・日は17時まで
【休館日】月曜・祝日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館 ☎34－1115

図書館カレンダー　4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

乳幼児向けの読み聞かせ
はらぺこあおむしの会
0･1･2歳児向け　10時10分～10時30分
2･3歳児向け　10時40分～11時
4月9・16・23日（木曜日）
幼児向け　10時～10時30分
4月18日（第3土曜日）

小学生向けの読み聞かせ
時間（とき）のはこぶね
15時50分～16時20分
4月15・22日（水曜日）

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴い、予定が延期または中止になることがあります。変更がある場合は、図書館に掲示します。

語りかけから、始めよう。
今月のブックスタート
と　き：4月30日(木)　13時～
ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：令和元年12月生まれの赤ちゃん

たくさん読まれた本はこれ！ ～令和元年度ベストリーダー～

▶一般書

1位	さざなみのよる	木皿　泉/著
2位	そして、バトンは渡された	瀬尾　まいこ/著
	落日	湊　かなえ/著
3位	ある男	平野 啓一郎/著
4位	傲慢と善良	辻村 深月/著

▶児童書

1位	おしりたんていシリーズ	トロル/さく え
2位	おばけずかんシリーズ	斉藤　洋/作
3位	小説映画ドラえもんのび太の月面探査記	藤子・F・不二雄/原作

▶絵本

1位	おしっこちょっぴりもれたろう	ヨシタケ シンスケ/作絵
	けっこんしき	鈴木 のりたけ/作
2位	みえた! きょうりゅうのせかい	サラ　ハースト/作

▶雑誌

1位	暮しの手帖
2位	LEE
3位	ダ・ヴィンチ

▶DVD

1位	映画クレヨンしんちゃん
	リトル・マーメイド
	トムとジェリー　花火はすごいぞ

かわづっこ子育てねっと
春のおたのしみ会
と　き　5月2日(土)
10時30分～
ところ　町立文化の家
生涯学習室

読書の楽しみや喜びを知り、読書の習慣を身につけるよい機会です。親子いっしょに読書を楽しみながら、とびっきりの１冊をみつけてみては♪

館長のつぶやき・・・

一冊の本が世に出るまでには色々な過程がある。本の内容もさることながら、発行までの「いきさつ」が物語であることはよくある。町立図書館に収蔵の『相撲大事典』もそんな一冊である。日本大学商学部の金指基教授は子供の頃からの相撲好き。相撲にまつわる事柄を五千枚ほどのカードにまとめた。相撲協会・出版社・協力者、一体となって、出版を目指すが、完成を前に教授が病に倒れる。ちなみに「相撲大事典」の原作者・金指基教授は河津出身の方である。

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書　名（一般書）	著者名	出版社
えほん・絵本・134冊	増田喜昭/著 新田新一郎/責任編集	学研教育みらい
70代からの「女の輝き」「男の品格」	坂東 眞理子/著 佐々木 常夫/著	宝島社
交通誘導員ヨレヨレ日記	柏 耕一/著	フォレスト出版
ねなしぐさ 平賀源内の殺人	乾 緑郎/著	宝島社
誰にも相談できません	高橋 源一郎/著	毎日新聞出版

書　名（児童書）	著者名	出版社
ぼくらの中の「トラウマ」	青木 省三/著	筑摩書房
ドラえもん科学ワールド 未来のくらし	藤子･F･不二雄/まんが 藤子プロ/監修	小学館
田んぼの1年 里山の自然	瀬長 剛/絵・文	偕成社
アートの中でかくれんぼ1 ルーヴル美術館でさがせ!	ニコラス･ピロー /作 木村泰司/日本語版監修	フレーベル館
えらいこっちゃの いちねんせい	かさい まり/文 ゆーち みえこ/絵	アリス館

保健福祉センターだより。

●今月のテーマ

確認しよう手の洗い方

健康福祉課　☎34－1937

あなたは手洗いをしっかりできていますか？

手洗いは感染症予防の基本の〝き〟です。せっけん自体に殺菌する力はありませんが、手の指や汚れを落とすことで、手に付着したウイルスや細菌を洗い流しやすくします。

手洗いのときに

▽爪は短く切る。手洗いの前に時計や指輪を外す。

▽洗い終わったらタオルは共用せず、自分専用のものかペーパータオルで水分をしっかりふき取る。

▽水道の蛇口にウイルスが付着していることもあるので、接触に注意する。

健康福祉課　渡邊　美智子　保健師

正しい手洗い方法

❶手をぬらし石鹸を付けて泡立てる

❷手のひらと甲をこすり洗いする（5回）

❸指の間、付け根を洗う（5回）

❹親指・指先・爪先を洗う（5回）

❺手首（腕・ひじまで）も忘れずに（5回）

❻流水でよくすすぐ
❼②～⑥を2回繰り返す

かわづで子育て

かわいく

■育児相談

日　時　5月12日(火)
10時～11時30分

場　所　保健福祉センター
ふれあいホール

対象者　子育て中の保護者

内　容　身体測定、離乳食や子どもの食事に関する相談、育児相談、歯科相談

持ち物　母子健康手帳

■健康相談および母子健康手帳交付

日　時　4月20日(月)、5月11日(月)
13時30分～15時30分

場　所　保健福祉センター

持ち物
・妊娠届出書（病院で配付された場合はご持参ください。）
・個人番号カードまたは通知カード
・身元の確認ができるもの（写真付きでない場合は2種類ご持参ください）
・印鑑

■健診事後教室（要予約）

日　時　4月28日(火)
①未就園児
10時30分～11時45分
②幼稚園年少以上の年齢児
14時30分～16時

場　所　保健福祉センター
ふれあいホール

河津町24時間電話健康相談ダイヤル
育児・医療・健康・介護について
専門スタッフが相談に応じます
☎0120－560－655（年中無休）

健康マイレージ

健康に良いことなどをして、マイレージ(ポイント)をためながら心身ともに健康を目指す「河津町健康マイレージ事業」の抽選会が3月10日、役場で行われました。40ポイントをためた144枚の応募券の中から30人に5,000円分のさくらちゃん商品券が当たりました。

問健康福祉課　☎34－1937

令和元年度に健康マイレージ事業で40ポイントをためた全員に、県内の店や施設でさまざまなサービスを得られる「ふじのくに健康いきいきカード」がプレゼントされました。 本年度も健康マイレージ事業を実施しますので、ふるってご参加ください。

ポイントカードは4月に各戸配布します。

▲健康マイレージ抽選会

▶参加資格　町内在住・在勤の満18歳以上の人

▶事業内容
①自分で目標を立てる（健康に良いこと・地域に良いこと）
②ポイントカードにポイントをためる。
③40ポイントたまるとマイレージ達成！　カードを役場に提出。
期間中、何口でも提出できます。
④来年3月1日に締め切り、3月中に抽選。
5,000円分のさくらちゃん商品券が30人に当たります。

町政 Pick Up

2月 →→ 3月

新型コロナウイルス感染症に関する情報は
令和2年3月23日現在の情報です。

▲臨時休校前の教室では、全員がマスクを着用し予防を徹底（南小学校）

新型コロナウイルス感染症を防ぐために

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症とは

飛沫感染や接触感染により感染し、発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさを訴える人が多いことが特徴です。感染しても少し重い風邪として自然に治ることがほとんどですが、高齢者や基礎疾患のある人は重症化しやすい傾向があります。

うつらない うつさないために

まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などに必ずせっけんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付き、ドアノブなどを介して他の人に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを心がけましょう。持病がある人や高齢者は、人混みを避けるなど、より一層注意してください。

感染症拡大防止のため町でもさまざまな対応を

国から「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」（2月25日）や「イベントの開催に関する国民の皆様へのメッセージ」（2月26日）、「新型コロナウイルス感染症対策のための小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における一斉臨時休業」（2月28日）などが示され、町でも感染症拡大防止のため、さまざまな対応を行いました。

▼第30回河津桜まつり

河津桜まつり実行委員会は2月10日から開催されていた第30回河津桜まつりを、2月27日から、駐車場や仮設トイレを一部閉鎖するなど規模縮小の対策をとりました。

また、露店出店者には、マスクの着用や手洗い、咳エチケットの徹底を行いました。

▲一部閉鎖した河津桜まつり駐車場

▼小中学校の臨時休校

町教育委員会は、3月3日から3月19日まで町内の小中学校を臨時休校にしました。卒業式は規模を縮小し行われました。休校期間中でも放課後児童クラブは運営しました。

▼イベントなどの中止

3月中に開催予定だった町の行事やイベントは、中止または延期としました。

今後、中止になるイベントや行事は、町ホームページで随時お知らせします。

症状に不安がある人は電話を

賀茂保健所では「帰国者・接触者相談センター」を開設し、新型コロナウイルス感染症にかかっている疑いのある人からの電話相談を受け付け、PCR検査のできる「帰国者・接触者外来」への受診につなげます。 症状に不安がある人は、電話をしてください。

▶帰国者・接触者相談センター（賀茂保健所） 平日8時30分～17時15分 ☎24－2052
土日祝を含む上記以外 ☎090－3309－6707
▶静岡県庁専用相談ダイヤル 平日8時30分～17時 ☎054－221－8560・☎054－221－3296
▶厚生労働省相談窓口 平日・土日祝 9時～21時 ☎0120－565653

マチイロで
広報かわづ配信中！

今月の納税

後期高齢者医療保険料随時期、介護保険料随時期
4月30日（木）が納期です。
問　健康福祉課　☎34－1937

国民健康保険税随時期
4月30日（木）が納期です。
問　町民生活課　☎34－1928

風しん抗体検査・予防接種

対象者　昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

令和4年3月31日までの期間に限り、上記対象者は風しん抗体検査・予防接種を公費で受けられます。対象者には、4月末日までに町からクーポン券を郵送します。このクーポン券を利用して、まず抗体検査を受けてください。抗体検査の結果、十分な量の抗体がない人は、予防接種の対象となります。また、職場の健康診断で、抗体検査を受けることができる場合があります。詳しくは、職場の健診担当者にお問い合わせください。

なお、令和元年度中に、クーポン券を利用して抗体検査・予防接種を受けた人は対象外です。

問健康福祉課健康係　☎34－1937

ポスター・標語・青パト写真募集

10月に実施される「全国地域安全運動」を啓発するため、ポスター・標語・青パト写真を募集します。

▶テーマ

①安全なインターネット社会の実現
②子ども・女性の犯罪被害防止
③暴力団排除の徹底～暴力団のいない街づくり～（標語のみ）

▶応募のきまり

ポスター：四切サイズ（540㎜×380㎜）の横描き、作品にスローガンの文字は入れない

標語：1課題につき1人1点、郵便はがきかはがき大のものに縦書きで1枚につき1点のみ記入

青パト写真：1人5点まで、カラープリントA4サイズ、デジタル写真可

▶応募方法

作品の裏面に、住所、氏名（フリガナ）、年齢、電話番号、職業または学校名、学年を明記。

▶締　切　5月15日（金）

問・送付先
〒415-8528　下田市東中7－8
下田警察署管内防犯協会 ☎27－2766

寿回数券のご利用を

満70歳以上の皆さんが利用できる東海バスの令和2年度「河津町寿回数券」を発行します。

対　象　満70歳以上の町民

回数券　1,300円分の回数券を500円で販売します。1人1カ月で5冊まで。

購　入　役場企画調整課で対象者である証明を受け、東海バス河津駅案内所で購入してください。やむを得ず役場へ来ることができない人は、証明書および購入申込書を郵送しますので企画調整課までご連絡ください。

使用期限　令和2年4月1日～令和3年3月31日

回数券の払い戻し

令和2年3月31日使用期限の回数券で1冊全て未使用なものは、令和2年4月末まで案内所で払い戻しができます。

問企画調整課企画調整係
☎34－1924

5/5～11児童福祉週間

～やさしさに　つつまれそだつ　やさしいこころ～

（令和2年度児童福祉週間標語）

5月5日（こどもの日）から11日までは「児童福祉週間」です。

「児童福祉週間」は子どもや家庭、子どもの健やかな成長を国民全体で考えることを目的に、昭和22年に定められました。「児童福祉週間」を中心に、県内各地でさまざまな児童福祉週間関連イベントや啓発事業が実施されます。

詳しくは、県ホームページ「ふじさんっこ☆子育てナビ」をご覧ください。

問県健康福祉部こども未来課
☎054－221－3546

戦没者ご遺族の皆さん

戦没者などのご遺族に特別弔慰金を支給します。

対　象　（戦没者などの死亡当時のご遺族で）①弔慰金の受給権者
②戦没者などの子
③戦没者などの⑴父母⑵孫⑶祖父母⑷兄弟姉妹
④上記以外の戦没者などの三親等内の親族

支　給　額面25万円
5年償還の記名国債

請　求　4月1日～3月31日

問健康福祉課福祉介護係
☎34－1937

手話を一緒に学ぼう

聴覚障害者への理解、コミュニケーション技術（手話）の習得を目的とした養成講座を開催します。

対　象　手話奉仕員養成講座（入門編）修了生

募　集　20人

内　容　手話講座　22講座
必須講義　3講義

と　き　5月13日（水）～11月11日（水）
毎週水曜（8月12・19日を除く）
19時～21時　2時間

ところ　下田市民文化会館
下田市総合福祉会館

参加費　無料
（テキストを持っていない人はテキスト代がかかります）

申　込　5月8日（金）
役場健康福祉課にある申込用紙に必要事項を記入し、申し込んでください。

問下田市社会福祉協議会
☎22－3294

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、広報かわづに掲載したイベントなどが延期または中止になることがあります。イベントの実施については、各団体にお問い合わせください。

ひとの動き

戸籍だより

（2月1日～29日届出）

人口と世帯

（3月1日現在）

人　口	7,158	人	前月比（－24）
（男）	3,464	人	
（女）	3,694	人	
世帯数	3,335	世帯	前月比　（－5）

相　談

身近なこと生活相談へ

日時・場所

5月7日（木）　10時～15時

保健福祉センター　ボランティア団体室

問社会福祉協議会　☎34－1286

介護・法律相談

日時・場所

4月15日（水）　介護相談　10時～12時

法律相談　13時～15時

保健福祉センター　相談室2

法律相談は事前に予約をしてください。

問社会福祉協議会　☎34－1286

日本年金機構出張相談

日時・場所

5月8日（金）　下田市役所（要予約）

9時30分～11時30分、13時～14時

電話予約をしてください。

問下田市役所市民保健課

☎22－3922

介護・認知症介護相談

介護相談

4月18日（土）、5月2日（土）

10時～15時

サンシニア河津　相談室

問サンシニア河津　☎32－3203

認知症介護相談

4月25日（土）　13時～15時

サンシニア河津　みねの家

問サンシニア河津　みねの家

☎32－1158

お知らせ

自動車税の納付は計画的に

※5月は自動車税の納付月です。お支払いのご準備をお願いします。

漫画：県賀茂地域局　村松大輔

問県下田財務事務所課税課

☎24－2018

HIV検査・肝炎検査など

と　き　4月16日（木）

ところ　下田総合庁舎別館1階相談室

検　査　B型肝炎、C型肝炎、HIV、梅毒、HTLV－1

申　込　検査前日16時までに電話予約

その他　検査は無料・相談は随時受付

問・予約先

賀茂保健所地域医療課　☎24－2052

kawa－jin
かわづの人

伊東駅伝大会（1月）で走る鳥澤さん

オリンピックに携わりたい

東京2020オリンピック聖火リレーのランナーに選ばれた鳥澤祐一さん。聖火リレーには、「今までスポーツを続けてきたので、日本でオリンピックが開催されるなら、何らかの形で関わりたい」と応募しました。

鳥澤さんは、中学から大学まで陸上部に所属し、現在は下田高校で体育教師として勤務するなど、長年スポーツに関わり続けてきました。スピードと持久力が必要とされる800メートル走が専門で、西小学校6年のときに出場した東賀小学校陸上記録会での大会記録〝2分29秒〟は、30年以上経った今でも破られていません。

町体育協会陸上部部長としても活動する鳥澤さんは、陸上部として町内外の駅伝大会などにも参加しています。時間が空くとトレーニングのため走ったり筋トレしたり、体作りを欠かしません。

昨年末、聖火ランナーに決定したことが新聞などに掲載されると反響は大きく、陸上仲間や高校の卒業生などから「すごいね」「がんばって」などと激励の言葉をもらいました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、検討された聖火リレー。「今後どうなるかわかりませんが、いつも通りトレーニングをして臨みます」と意気込みを語りました。

（3月9日取材）

東京2020五輪聖火ランナー
鳥澤　祐一さん
とりさわ　ゆういち
筏場　42歳
県立下田高校教諭。町体育協会陸上部部長。下田高校では保健・体育科目を指導、陸上部顧問として生徒の育成にあたる。800メートル走の自己ベストは〝1分53秒〟。

ちょっとひとこと

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、幼小中学校では規模を縮小しての卒園式、卒業式になりました。さくら幼稚園の卒園式へ行くと、卒園児も保護者も会場の全員がマスク着用という初めて見る光景でした。それでも一生に一度の卒園式。卒園のしおりには、先生たちの卒園式への熱い思いが書かれた1枚が。こんな状況でも卒園する園児を全力でお祝いしました。

卒園児は幼稚園や先生とのお別れを惜しみつつも笑顔満開でした。

（S）

姉妹都市長野県白馬村通信

白馬高校卒業証書授与式

昇降口前で記念写真

3月2日、白馬高校卒業証書授与式が行われました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、長野県教育委員会の指針に基づき、教職員と卒業生のみ出席とし、時間もおよそ30分間と縮小のうえ執り行われました。

式の終了予定時刻ごろには、参加できなかった多くの保護者や在校生が昇降口前で卒業生をお出迎えするため集まっていました。卒業生の姿が見えると、保護者や在校生は拍手で迎え、卒業生は高校生活最後の記念写真をたくさん撮り、別れを惜しんでいました。

■発行　河津町役場　〒413-0595 静岡県賀茂郡河津町田中212-2 ☎0558-34-1111　■編集　企画調整課　■印刷 ㈲サン印刷
■河津町ホームページアドレス https://www.town.kawazu.shizuoka.jp/　■Eメール info@town.kawazu.shizuoka.jp